

第2章 コンセプト

札幌市では、まちづくりなどについて、各種計画を定めて一体的に取り組を進めています。また、区役所は、市民にとって身近な行政機関であり、暮らしを支える行政サービスを提供する役割を担っています。

この章では、まちづくりに関連する各種計画で示された方向性や市民意見を踏まえて、区役所の建替えにおけるコンセプトについて検討します。

1 まちづくり関連計画と中央区役所整備に求められる事項

まちづくりに関連する各種計画と中央区役所整備に求められる事項を整理すると以下のとおりとなります。

○ 札幌市まちづくり戦略ビジョン (2013-2022)

【計画の概要】

札幌市のまちづくりの計画体系において最上位に位置付けられる「総合計画」で、札幌市を取り巻く社会経済情勢の大きな変化に対応するための新たなまちづくりの指針。

【求められる事項】

- ◆ 災害に備えた地域防災体制づくり
- ◆ 歩いて暮らせるまちづくり
- ◆ 持続可能な集約型の都市への再構築
- ◆ 多様な交流を支える交流拠点



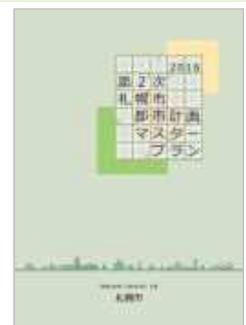
○ 第2次札幌市都市計画マスタープラン (2015-2035)

【計画の概要】

札幌の目指すべき都市像の実現に向けた取組の方向性を全市的視点から整理した計画。

【求められる事項】

- ◆ 良好な都市景観やオープンスペースを有する市街地を形成するなど、住宅市街地の質を向上させる機能



○ 札幌市都市再開発方針 (2016-2025)

【計画の概要】

市街地における再開発の目標や各種施策を示す再開発の長期的かつ総合的なマスタープラン。

【求められる事項】

- ◆ 魅力的で活力ある都心の創造や、個性あふれ生活を豊かにする拠点の形成



○ 札幌市景観計画 (2017-2035)

【計画の概要】

景観法に基づき、札幌市の景観施策の総合的な指針として、全ての人々が良好な景観の形成に向けて取り組む際の一助となるよう策定された計画。

【求められる事項】

- ◆ 多様な生活利便機能が集積していることを踏まえ、地域特性に応じた、秩序と調和のある景観形成



○ 札幌しみどりの基本計画 (2011-2020)

【計画の概要】

環境保全、防災、景観形成、レクリエーションといったみどりもつ様々な機能を十分発揮させるとともに、長期的なみどりの将来像を見据えながら、その保全・創出を進めていく際に、次代のみどり豊かな札幌のまちづくりの総合的な指針となる計画。

【求められる事項】

- ◆ みどり豊かな街並みの形成に向けた取組



○ 第2次札幌市環境基本計画 (2018-2030)

【計画の概要】

札幌市環境基本条例に基づき、環境保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために策定した計画。

次世代の子どもたちが笑顔で暮らせる持続可能な都市『環境首都・SAPPURO』の実現に向けた、市民、事業者、行政等が一体となった計画の推進が掲げられている。

【求められる事項】

- ◆ 徹底した省エネルギー対策の推進
- ◆ 再生可能エネルギーの導入促進



○ 札幌市地域防災計画

【計画の概要】

市民の生命、身体及び財産を災害等から守るため、防災に関する業務や対策などの方向性を定めた総合的な計画。

【求められる事項】

- ◆ 身近な防災拠点として、区災害対策本部としての機能



○ 札幌市強靱化計画

【計画の概要】

東日本大震災の教訓などを踏まえ、大規模自然災害等に備えた事前防災、減災、その他迅速な復旧復興に係る取組を総合的かつ計画的に進めることで、災害に強い都市の構築を目指す計画。

【求められる事項】

- ◆ 建築物等の老朽化対策
- ◆ 災害対策本部機能の強化



○ 札幌市市有建築物の配置基本方針

【計画の概要】

今後の人口減少や超高齢社会の到来などといった社会情勢の変化や本格化する更新需要に対応するため、公共施設の効果的・効率的な配置や総量のあり方についての基本的な方向性や考え方を示す方針。

【求められる事項】

- ◆ 集約連携型の施設配置
- ◆ 施設の多機能化
- ◆ 将来の環境変化に対応した柔軟な整備・運営



2 市民参加の取組

計画の策定に際して、中央区民の皆さまのご意見をお聞きするため、区民を対象としたアンケート及びワークショップを実施しました。

アンケート、ワークショップのテーマは次のとおりです。

【表2-1 アンケート、ワークショップのテーマ】

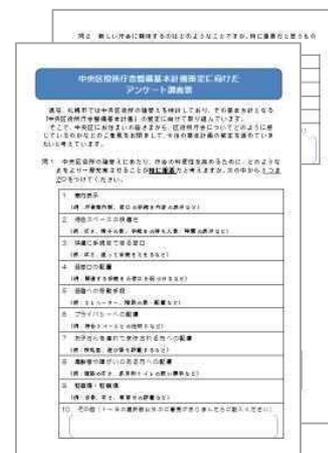
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ● 区役所の利便性・快適性を高めるために期待すること ● 新しい中央区役所に期待すること
-----	---

2.1 アンケート

2.1.1 実施方法

住民基本台帳から無作為抽出した 2,500 名（中央区在住の 20～79 歳の区民）にアンケート調査票を郵送して行いました。

実施期間は、平成 29 年（2017 年）9 月 1 日から 9 月 22 日です。



2.1.2 送付数、回答数

【表2-2 アンケート送付数、回答数】

	送付		回答	
	人数 (人)	人数 (人)	人数 (人)	回答率 (%)
男性	1,138	247	247	21.7
女性	1,362	381	381	28.0
不明	0	4	4	—
合計	2,500	632	632	25.3

2.1.3 アンケートの結果

【表2-3 アンケート-問1 質問・回答】

問1		中央区役所の建替えにあたり、庁舎の利便性を高めるために、どのような点をより一層充実させることが特に重要だと考えますか。		
回答数上位	全体		男性	女性
	1位	駐車場・駐輪場	駐車場・駐輪場	案内表示
	2位	案内表示	案内表示	駐車場・駐輪場
	3位	待合スペースの快適さ	待合スペースの快適さ	待合スペースの快適さ

【表2-4 アンケート-問2 質問・回答】

問2		新しい庁舎に期待するのはどのようなことですか。	
回答数上位	1位	利便性・快適性の高さ	
	2位	災害への強さ	
	3位	省エネなど環境への配慮	
	4位	人の集い・にぎわいの創出	

2.2 ワークショップ

2.2.1 参加者の募集方法

アンケートの送付先と同一の住民基本台帳から無作為抽出した2,500名(中央区在住の20~79歳の区民)にワークショップの参加案内文を郵送して募集し、応募のあった14名を参加者としました。



2.2.2 実施概要

【表2-5 ワークショップ実施概要】

	概要
第1回	<p>○ 事前勉強会 (平成29年(2017年)10月24日(火)開催、14名参加)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● オリエンテーション ● 現庁舎の見学 ● 気づきの整理 
第2回	<p>○ ワークショップ (平成29年(2017年)10月28日(土)開催、13名参加)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● テーマ1:「区役所の利便性、快適性を高めるために期待すること」 ● テーマ2:「新しい中央区役所に期待すること」 

2.2.3 提案・提言とコンセプト設定に向けた市による整理

【表2-6 ワークショップ提案・提言一覧】

テーマ1：区役所の利便性、快適性を高めるために期待すること	
主な提案・提言	整理
<ul style="list-style-type: none"> ● パーティションの設置によるプライバシーの確保 ● 窓口対応の改善 	窓口環境の改善
<ul style="list-style-type: none"> ● 待合スペースの検討、広々とした柱の少ない明るいフロア ● 動線、来場者に配慮したホール 	待合環境の改善
<ul style="list-style-type: none"> ● 総合案内やコンシェルジュの配置 ● 掲示物の分類、集約、簡素化 	案内サイン表示、掲示物の改善
<ul style="list-style-type: none"> ● 効率的な場所にエスカレーターを設置 ● エレベーターは2基以上設置 ● 車椅子の乗降しやすいエレベーターの設置 	フロア間の移動手段の拡充
<ul style="list-style-type: none"> ● 地下駐車場もしくは立体駐車場の整備 ● 入場待ちの車列を作らない十分な規模の駐車場の確保 	駐車場の改善
<ul style="list-style-type: none"> ● 中央区内の歴史やイベントなどの紹介や写真の掲示 ● 前庭は広場緑地に 	庁舎への愛着の創出
<ul style="list-style-type: none"> ● 授乳室の改善(明るさ、安全、居心地の良さ) ● トイレの増設・改善、多目的トイレの整備 ● 高齢の方、介護が必要な方、障がいのある方への対応窓口の設置 ● 記載台、通路幅の配慮 	ユニバーサルデザイン の充実
<ul style="list-style-type: none"> ● 区役所、保健センター、区民センターの統合 ● 銀行 ATM の設置 ● コンビニやカフェの併設 	利便性の向上
テーマ2：新しい中央区役所に期待すること	
主な提案・提言	整理
<ul style="list-style-type: none"> ● 区の災害拠点としての機能確保 ● 災害時の配慮 	災害対応機能の改善
<ul style="list-style-type: none"> ● 中央区は緑の豊かな区なのでグリーンカラー(市電カラー)のビルもしくは中庭や前庭にグリーンを使用 ● 役所と言うイメージでなく3施設の中に役所があるイメージ 	庁舎への愛着の創出
<ul style="list-style-type: none"> ● 地下・立体駐車場 	駐車場の改善
<ul style="list-style-type: none"> ● 窓口機能の改善、多様化 	窓口環境の改善
<ul style="list-style-type: none"> ● エスカレーター設置 	フロア間の移動手段の 拡充
<ul style="list-style-type: none"> ● にぎわいのある庁舎 ● 前庭のオープンスペース化による集いやにぎわいの創出 	にぎわいの創出
<ul style="list-style-type: none"> ● 環境に配慮した庁舎 ● 太陽光発電等の省エネ発電の採用 	環境配慮
<ul style="list-style-type: none"> ● 職員に対する配慮 	業務効率性の向上

3 新庁舎のコンセプト

「1 まちづくり関連計画と中央区役所整備に求められる事項」や「2 市民参加の取組」の結果を踏まえ、以下のとおり4つの新庁舎のコンセプトを設定しました。

I 誰にもやさしい庁舎

庁舎の利便性や快適性の向上、バリアフリー化の推進を図り、ユニバーサルデザインに配慮した誰にもやさしい庁舎を目指します。

【主な取組】

① 利便性・快適性の向上

- 様々な交通手段によって来庁する方への配慮
- フロア間の移動手段の拡充、プライバシーの確保、待合環境の改善などの在庁時の快適性向上
- 市民サービスの向上に資する業務効率性の向上 など

② 多様な利用者への配慮

- 車いす・ベビーカーを利用している方や高齢の方にもストレスを感じさせない通路幅や待合空間等の確保
- 多目的トイレや授乳室の充実や各種設備や窓口などのバリアフリー化
- 障がいのある方や高齢の方、外国の方にも配慮した案内サイン など

II 長く愛着を持てる庁舎

多様な住民の交流やにぎわいの創出、長期活用に適した構造の採用などによる中央区ならではの長く愛着の持てる庁舎を目指します。

【主な取組】

① 愛着を持てる庁舎

- 機能的・効率的に集約化された施設による多様な住民の交流の創出
- オープンスペースによる地域のにぎわいへの貢献 など

② 長期間の活用を見据えた庁舎

- 施設の耐用性や可変性の確保による長寿命化
- メンテナンス性の確保による施設機能の維持・向上 など

Ⅲ 災害に強い庁舎

災害の発生から終息に至るまで「地域の司令塔としての庁舎機能維持」と「被災市民対応」が両立できる災害に強い庁舎を目指します。

【主な取組】

- ① 災害耐久性の向上
 - 高い耐震安全性の確保
 - 浸水防止装置などによる浸水対策の実施 など
- ② 災害時の庁舎機能の維持
 - 上下水や電気などのライフラインの確保
 - 空調・通信機能等の確保 など

Ⅳ 環境・景観に配慮した庁舎

「環境首都・SAPPORO」の実現に向けた省エネの推進や周辺との調和を図り、環境・景観に配慮した庁舎を目指します。

【主な取組】

- ① 環境配慮
 - 省エネ対策や再生可能エネルギーの導入
 - 敷地内緑化の推進 など
- ② 景観配慮
 - 周辺道路への負荷軽減に配慮した自動車の入出庫動線
 - 周辺の街並みと調和したデザイン など